

日本・コンゴ民主共和国文化交流

在コンゴ民主共和国日本国大使館

多くの国際賞を受賞している日本人フルート奏者の藤井香織氏は、ニューヨーク在住ですが、その音楽的才能に教育的情熱をブレンドさせ、大陸をまたいでコンゴ民主共和国において積極的な社会活動を展開しています。

「人生を特別にするもの、それは生きがいとして目指すべきビジョンを持ち、情熱を注ぐべきものを持つこと」という考えのもと、藤井氏は2014年にNPO法人「ミュージックビヨンド」を設立しました。アフリカの国々において、音楽家が指導者を持たずに独学で練習する現状を前にし、現地に赴き音楽指導の活動を開始しました。

2022年までに、藤井氏はコンゴ民主共和国を13回にわたり訪れ、「音楽を愛する宗教家集団」として知られるキンバングスト・オーケストラに対して指導を行っているほか、「女性が輝く社会」の実現に貢献するため、女性のための室内楽アンサンブルも結成しました。そして、在コンゴ民主共和国日本国大使公邸をはじめとする各地で、彼らとのコラボレーションによるコンサートを開催しています。コンサートは、好評を博し、今日ではコンゴ民主共和国政府の閣僚や各国外交団の大使が参加するほどです。また、2017年11月からは現地NGOとも連携し、コンゴ民主共和国第2の都市であるルブンバシにおいて、小中学校の音楽教育カリキュラムの構築活動も開始しました。

大使公邸で開催される天皇陛下誕生日レセプションは、藤井氏のフルートによる日本国歌独奏、キンバングストの演奏家によるコンゴ民主共和国国歌演奏によって華を添えられています。洋楽器から奏でられる和風情緒あふれる君が代の音色は、さながら同氏の精神が持つ「和洋折衷」を体現しているかのようです。このように精力的に活動を発展させている藤井氏は、まさに日・コンゴ民主共和国文化外交の担い手となっています。



2022年6月2日に開催された、日本大使公邸での藤井香織氏とキンバングスト演奏家によるコンサートの様子。